

議案第 2 号

野田市駅前広場整備工事（その1）請負契約の締結について

野田市駅前広場整備工事（その1）を施工するため、下記の請負契約を締結することについて、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和39年野田市条例第7号）第2条の規定により、議会の議決を求める。

記

- |          |                                      |
|----------|--------------------------------------|
| 1 契約の目的  | 野田市駅前広場整備工事（その1）                     |
| 2 契約の方法  | 総合評価方式による制限付一般競争入札                   |
| 3 契約金額   | 金383,680,000円                        |
| 4 契約の相手方 | 野田市鶴奉13番地<br>株式会社坂斉建設<br>代表取締役 坂斉 幸一 |

令和4年6月10日提出

野田市長 鈴木 有

提案理由

野田市駅前広場整備工事（その1）を施工するため、請負契約を締結しようとするものである。

## 建設工事請負契約書

- 1 工事名 野田市駅前広場整備工事（その1）
- 2 工事場所 野田市野田字弁天谷津地先
- 3 工期 自 令和 年 月 日  
至 令和5年 3月30日
- 4 工事番号 野都整工第2号
- 5 請負代金額 金383,680,000円  
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額34,880,000円)
- 6 契約保証金
- 7 解体工事に要する費用等  
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）第13条第1項の規定に基づく解体工事に要する費用等の記載については、別添様式3のとおりとする。

上記の工事について、発注者 野田市 と受注者 株式会社坂斉建設 は、各々の対等な立場における合意に基づいて、別添の条項によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

なお、この契約は「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」（昭和39年野田市条例第7号）により議会の議決を得たとき効力を生ずるものとする。ただし、議会の議決を得られないとき、この契約は無効となり発注者は損害賠償の責を負わない。

本契約の証として本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自1通を保有する。

令和 年 月 日

発注者 住所 野田市鶴奉7番地の1  
氏名 野田市  
野田市長 鈴木 有

受注者 住所 野田市鶴奉13番地  
氏名 株式会社坂斉建設  
代表取締役 坂斉 幸一

# 入 札 結 果 表

開 札 日 時	令和4年5月19日 午後1時30分	
開 札 場 所	野田市役所高層棟5階 O A研修室	
落 札 者	株式会社坂斉建設	
落 札 価 格	税込み	383,680,000円 (うち消費税等の額 34,880,000円)
	税抜き	348,800,000円
落 札 率	96.89%	
予 定 価 格	税込み	396,000,000円 (うち消費税等の額 36,000,000円)
	税抜き	360,000,000円
調 査 基 準 価 格	税込み	364,320,000円 (うち消費税等の額 33,120,000円)
	税抜き	331,200,000円

(単位：千円)

業 者 名	第 1 回	第 2 回	価 格 評 価 点	技 術 評 価 点	評 価 値	摘 要
池沢土木 (株)	367,800		— ※予定価格超過	—	—	
(株) 坂斉建設	348,800		100.00	17	117.00	落札
大現建設 (株)	383,500		— ※予定価格超過	—	—	

(消費税等の額を除く)

# 野田市駅前広場整備工事（その1）

## 設計概要書

- 1 工事名称 野田市駅前広場整備工事（その1）
- 2 工事場所 野田市野田字弁天谷津地先
- 3 用途地域 商業地域
- 4 主要用途 公共用歩廊
- 5 工事種別 新築
- 6 構造 鉄骨造
- 7 敷地面積 4,500 m<sup>2</sup>
- 8 建築面積 380 m<sup>2</sup>
- 9 高さ 5.118 m

## 10 設計要旨

### （1）基本方針

利便性の高い空間づくりを目的に、誰もが自由に行き交い、野田市の中心サービス核にふさわしい、安全安心で快適なおもてなし空間を形成する施設として、野田市駅前広場シェルターを整備します。

### （2）配置計画

・市の中心サービス核である野田市駅前広場の利便性確保のため、公共交通以外の一般車両の乗り入れにも配慮し、歩道側及び車道側に連続シェルターを全周設置としています。

・車両の乗降スペースから雨に濡れずに駅改札まで移動できるように、連続シェルター（歩道側及び車道側）としています。

### （3）施設計画

・近代化産業遺産との調和を図り、当時使用されていた素材をリンクさせることで、歴史やおもてなしを感じるデザインとしています。また、透明性、耐熱性に優れ、経年変化による劣化がほとんどみられない材料として、ガラスシェルターを採用しています。

・シェルターの照明は、LED光源を採用し、夜間景観に配慮したものとしています。

11 シェルター概要

(1) 連続シェルター

屋根	アルミ押出形材+合わせガラス TP5.0+TP5.0
	アルミ：アルマイトブラック仕上げ ガラス：歩道部 ホワイト（乳白色） 車道部 クリア
軒樋	SUS 曲げ物 W=120 t=1.5
	フッ素樹脂塗装（ブラック）
縦樋	アルミ 上段φ60 t=2.0 下段φ75 t=2.0
	アルマイトブラック仕上げ
水切り	65×85 t=1.0 加工
	フッ素樹脂焼付塗装（ブラック）
柱	SS400 H-175×175×7.5×11
	高耐久セラミックハイブリッド塗装
片持梁	SS400 H-148×100×6×9
	高耐久セラミックハイブリッド塗装
つなぎ梁	SS400 H-148×100×6×9
	高耐久セラミックハイブリッド塗装
ガラス受け	SS400 CT-100×74×6×9
	高耐久セラミックハイブリッド塗装
樋受け	SS400 L-75×75×6
	高耐久セラミックハイブリッド塗装

(2) 大屋根シェルター

屋根	アルミ押出形材+合わせガラス TP5.0+TP5.0
	アルミ：アルマイトブラック仕上げ ガラス：クリア
軒樋	SUS 曲げ物 W=120 t=1.5
	フッ素樹脂塗装（ブラック）
縦樋	アルミ φ90 t=3.0
	アルマイトブラック仕上げ

水切り	65×85 t=1.0 加工
	フッ素樹脂焼付塗装 (ブラック)
柱	SS400 H-200×200×8×12
	高耐久セラミックハイブリッド塗装
大梁	SS400 H-244×175×7×11
	高耐久セラミックハイブリッド塗装
小梁	SS400 H-200×100×5.5×8
	高耐久セラミックハイブリッド塗装
ガラス受け	SS400 CT-100×74×6×9
	高耐久セラミックハイブリッド塗装
樋受け	SS400 L-75×75×6
	高耐久セラミックハイブリッド塗装

## 12 工事内訳書

### シェルター工事

	工事名称	数量	単位	摘要
1	作業土工	1	式	
2	基礎工	1	式	
3	連続シェルター工	1	式	
3-1	鉄骨工	1	式	
3-2	屋根化粧工	1	式	
3-3	支柱レンガ工	1	式	
4	大屋根シェルター工	1	式	
4-1	鉄骨工	1	式	
4-2	屋根化粧工	1	式	
4-3	支柱レンガ工	1	式	
5	排水管工	1	式	
6	仮設工	1	式	
7	照明設備工	1	式	

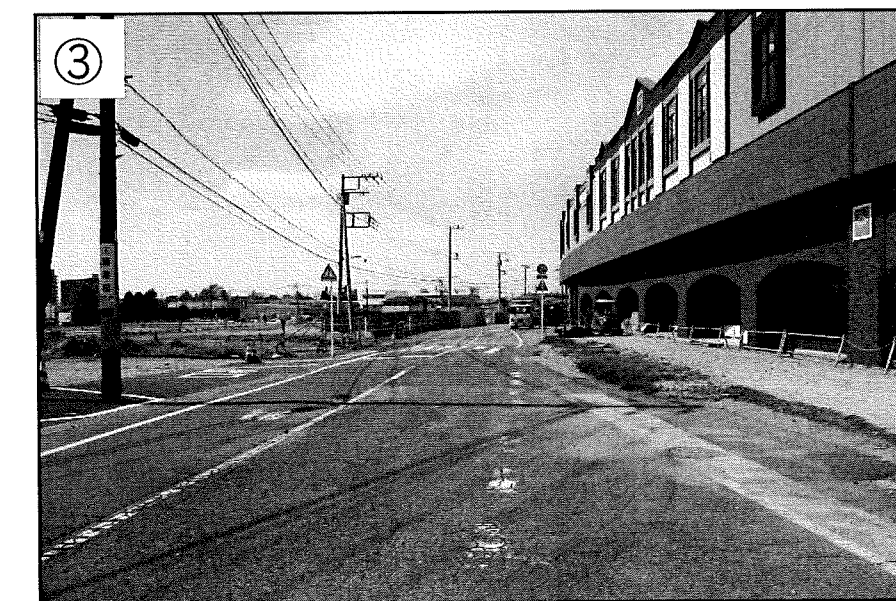


# 案内図

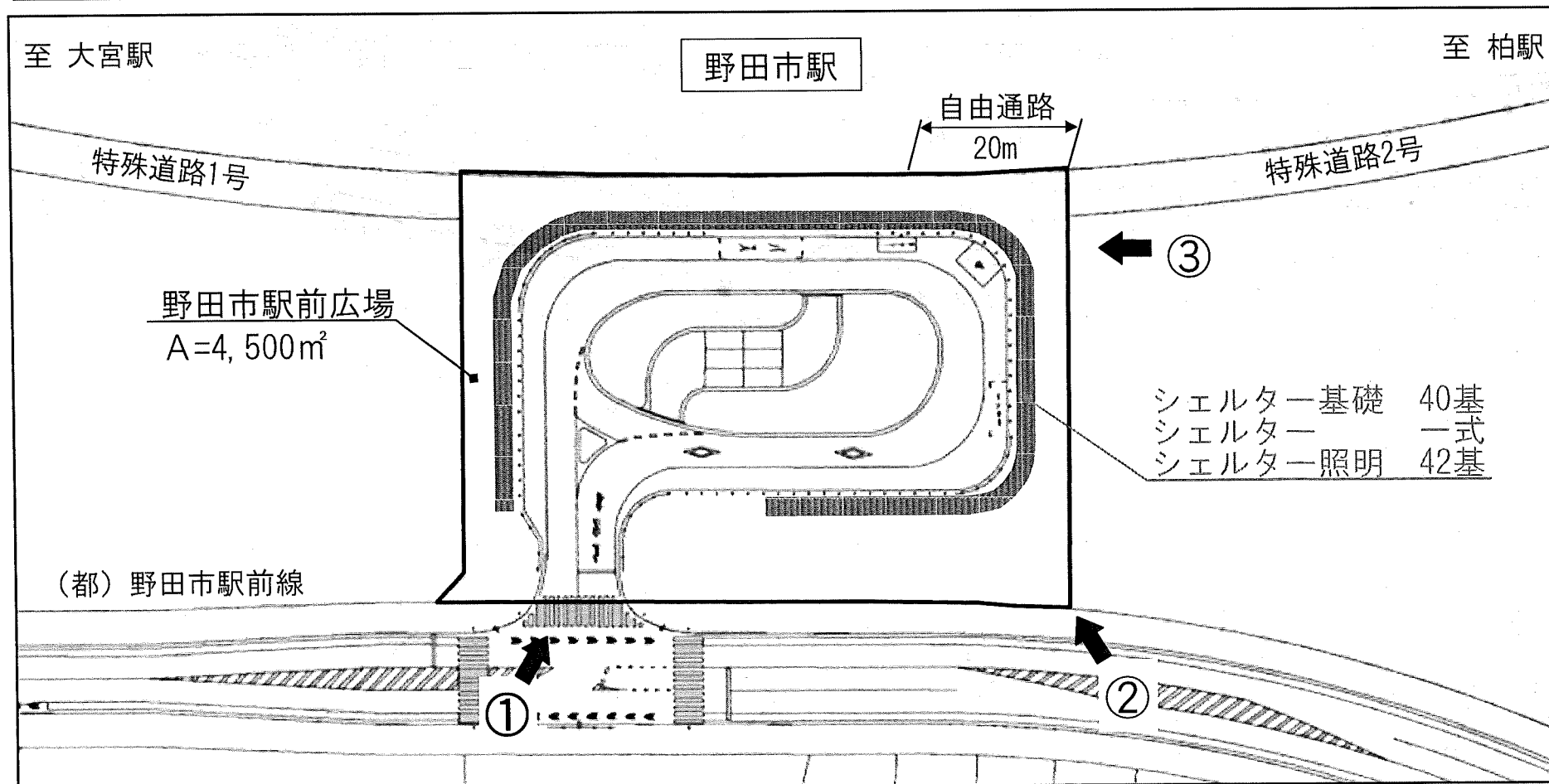
位置図



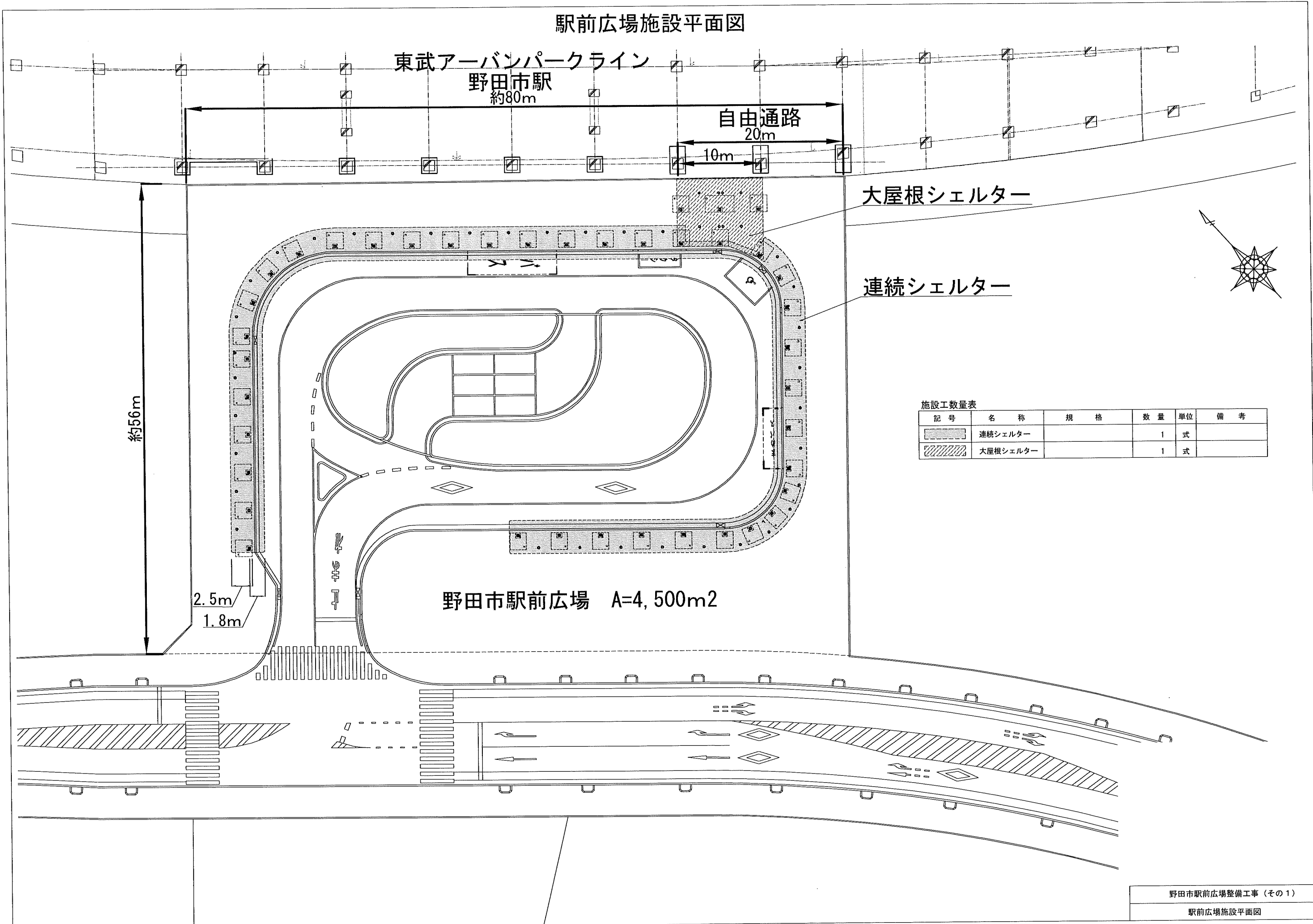
現場状況写真



案内図



駅前広場施設平面図



東武アーバンパークライン  
野田市駅  
約80m

自由通路  
20m

10m

大屋根シェルター



連続シェルター

約56m

2.5m  
1.8m

野田市駅前広場 A=4,500m<sup>2</sup>

施設工数量表

記号	名称	規格	数量	単位	備考
	連続シェルター		1	式	
	大屋根シェルター		1	式	

# 連続シェルター 一般図

シェルター 仕上げ表

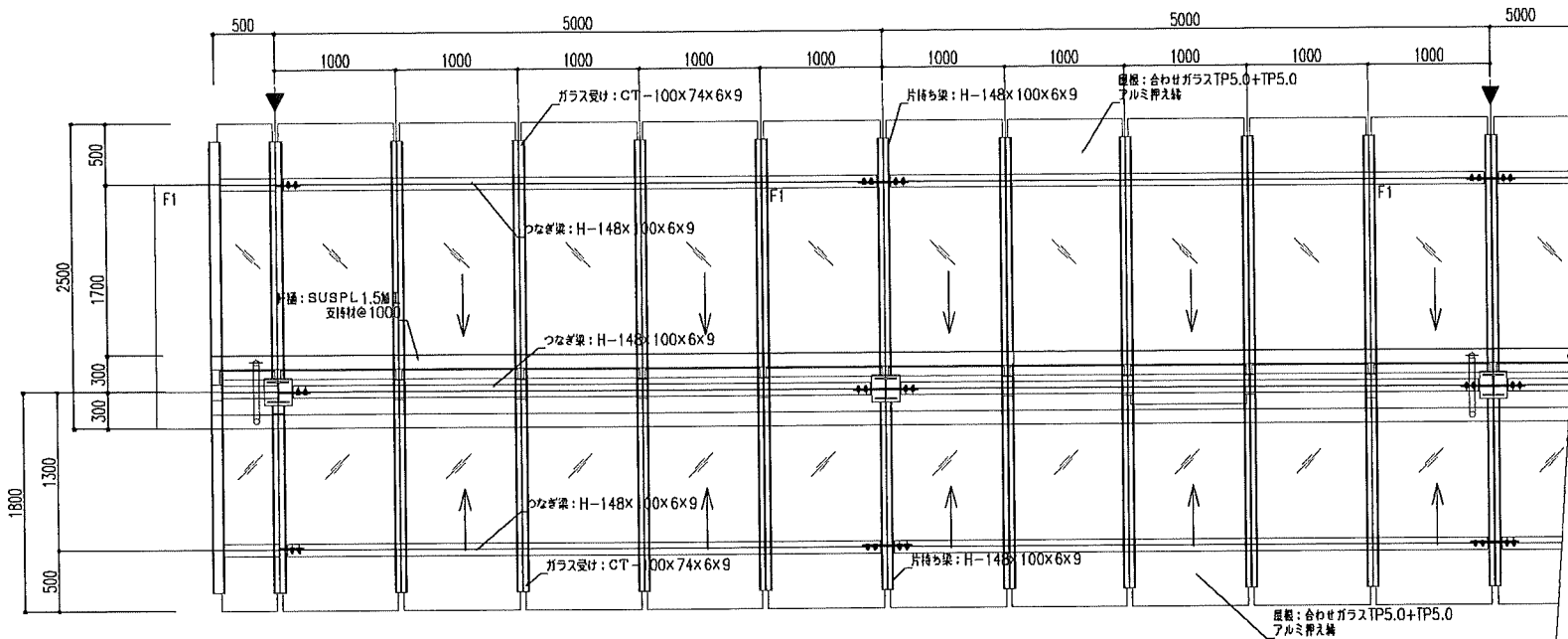
部材	仕様	仕上げ
屋根	アルミ押出形材+合わせガラスTP5.0+TP5.0	アルミ: アルマイトブラック仕上げ ガラス: 歩道部 ホワイト(乳白色) 車道部 クリア
軒	SUS曲げ物 W=120 t=1.5	フッ素樹脂塗装(ブラック)
壁	アルミ 上段φ60 t=2.0 下段φ75 t=2.0	アルマイトブラック仕上げ
水切り	65x85 t=1.0 加工	フッ素樹脂焼付塗装(ブラック)
柱	SS400 H-175x175x7.5x11	高耐久セラミックハイブリッド塗装
片持梁	SS400 H-148x100x6x9	高耐久セラミックハイブリッド塗装
つなぎ梁	SS400 H-148x100x6x9	高耐久セラミックハイブリッド塗装
ガラス受け	SS400 CT-100x74x6x9	高耐久セラミックハイブリッド塗装
補受け	SS400 L-75x75x6	高耐久セラミックハイブリッド塗装

※特記なきボルト及びビスはステンレスとすること。  
 ※シェルター照明への配管・配線は歩行者から見えにくいよう配慮すること。色彩は鉄青色と近似色とし、目立たないようにすること。  
 施工図を作成の上、監督員と協議すること。

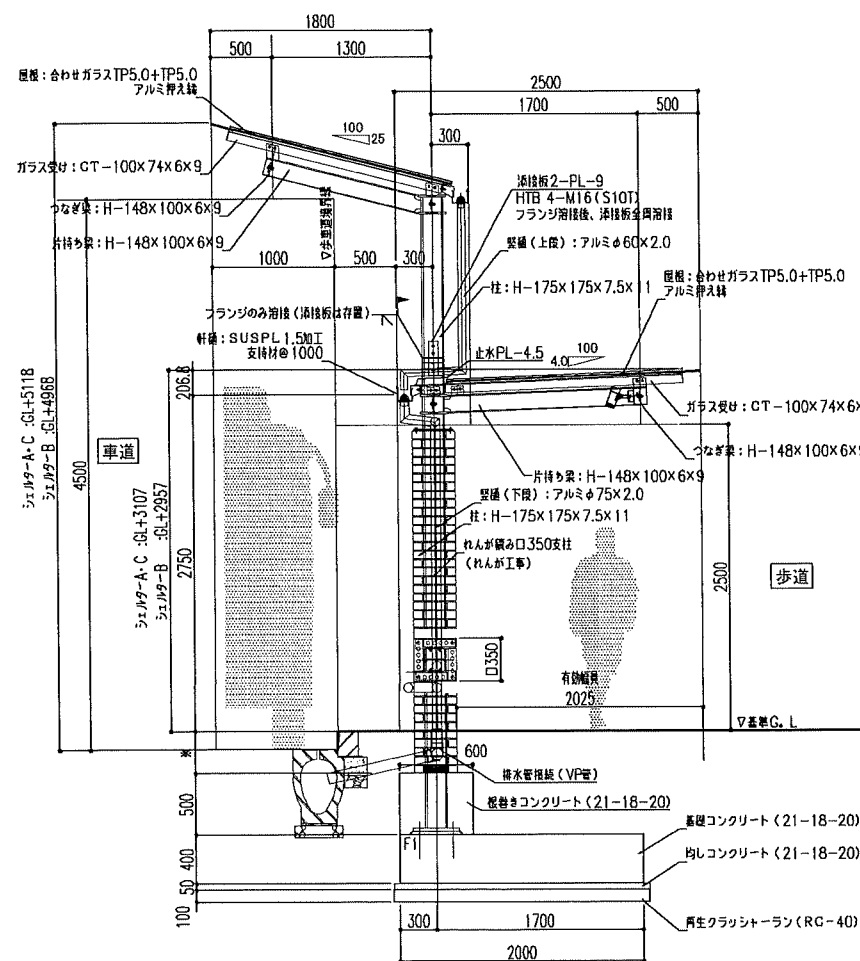
高耐久セラミックハイブリッド塗料塗り 塗装仕様:DP塗り 建築工事標準仕様書 18.7.2頁等

工程	塗料名	塗布量kg/m <sup>2</sup>	塗装方法	施工区分
1	素地調整	アクリル処理(18.2.3 B種)		工場
2	下塗り	エポキシ樹脂系(ジャス18 M-109)	17%or刷毛orロー	工場/現場
3	中塗り	セラミックハイブリッド塗料(変成熱機塗料)	刷毛orロー	工場/現場
4	上塗り	セラミックハイブリッド塗料(変成熱機塗料)	刷毛orロー	工場/現場

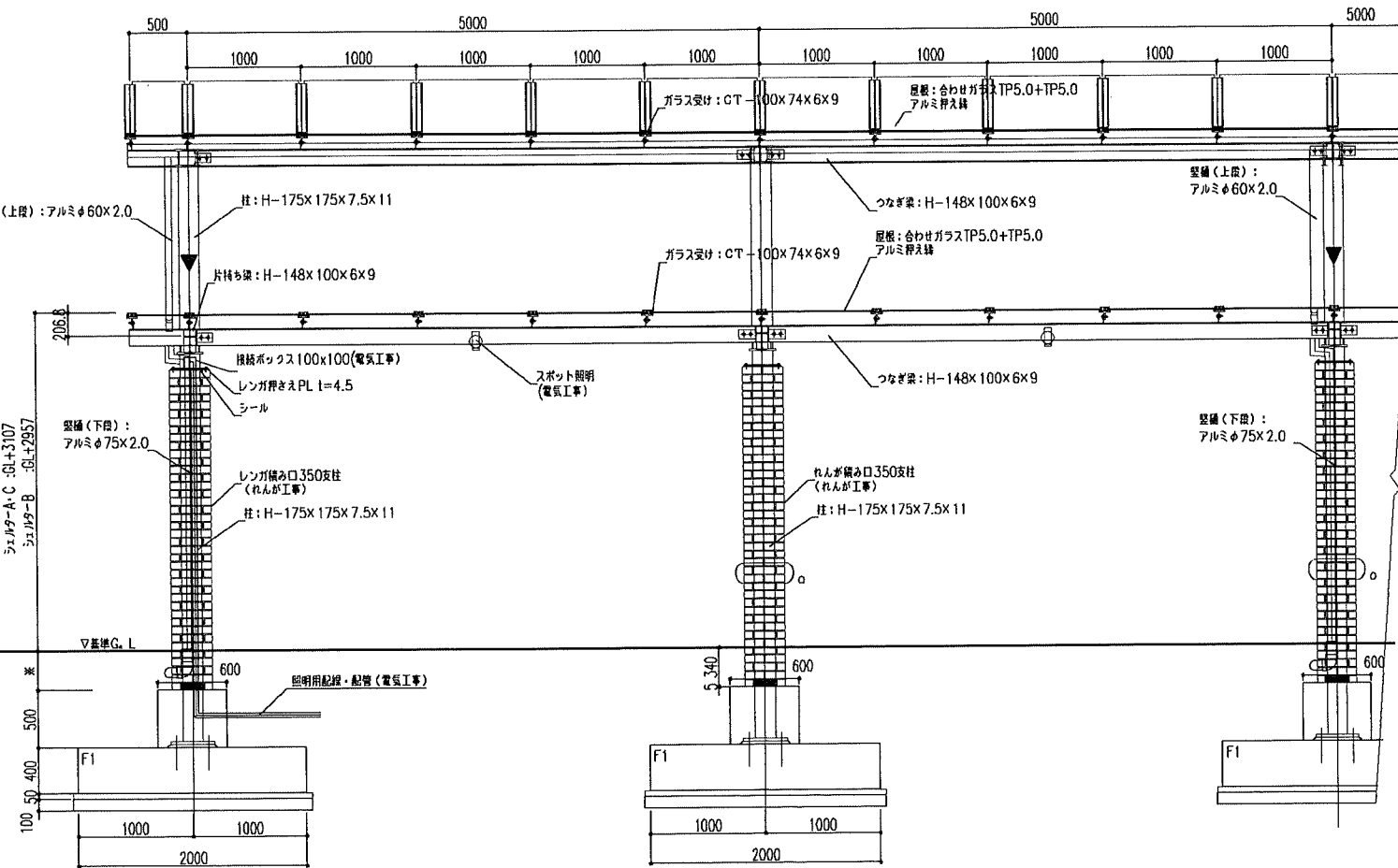
平面図



断面図



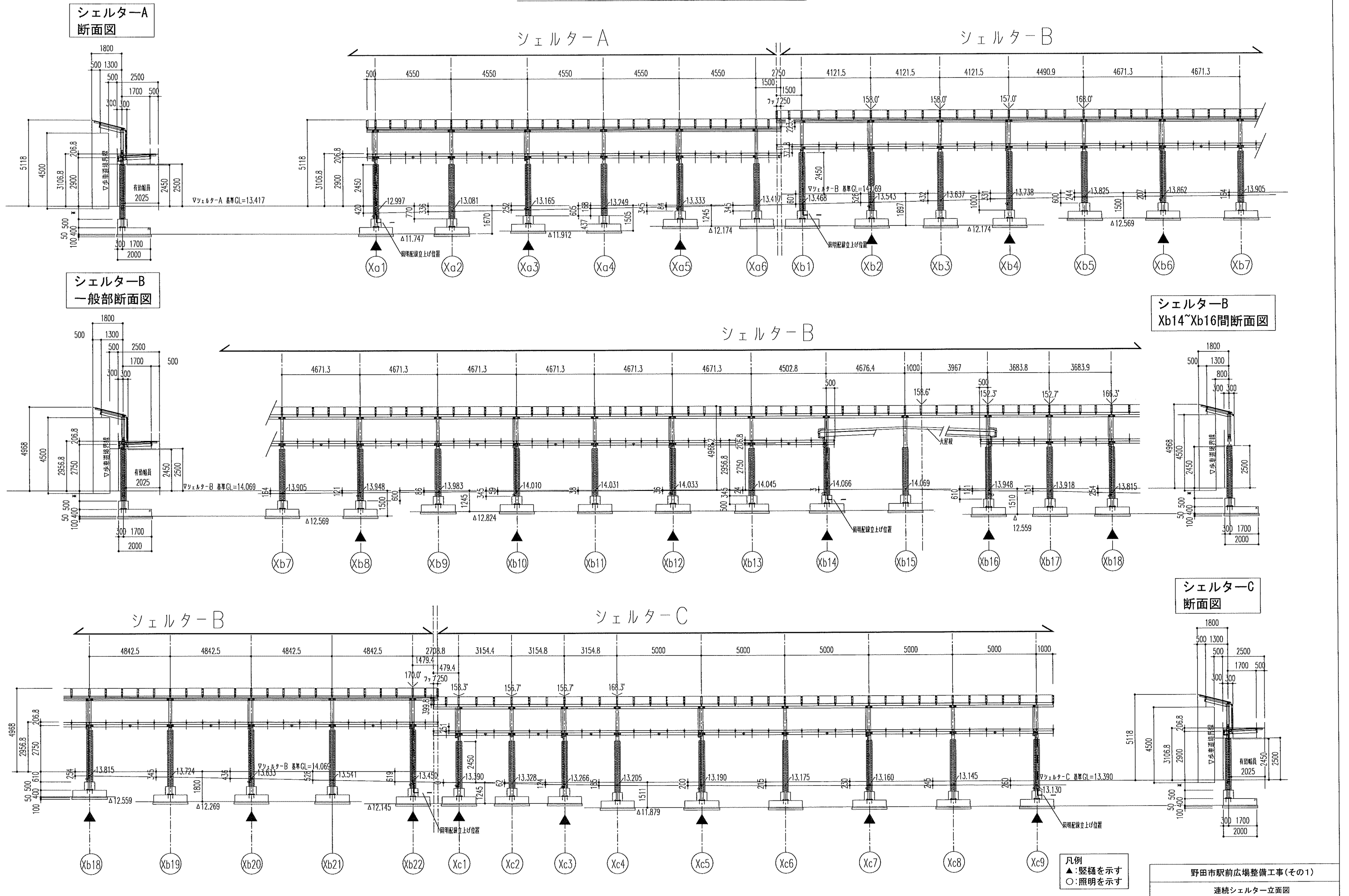
立面図



野田市駅前広場整備工事(その1)

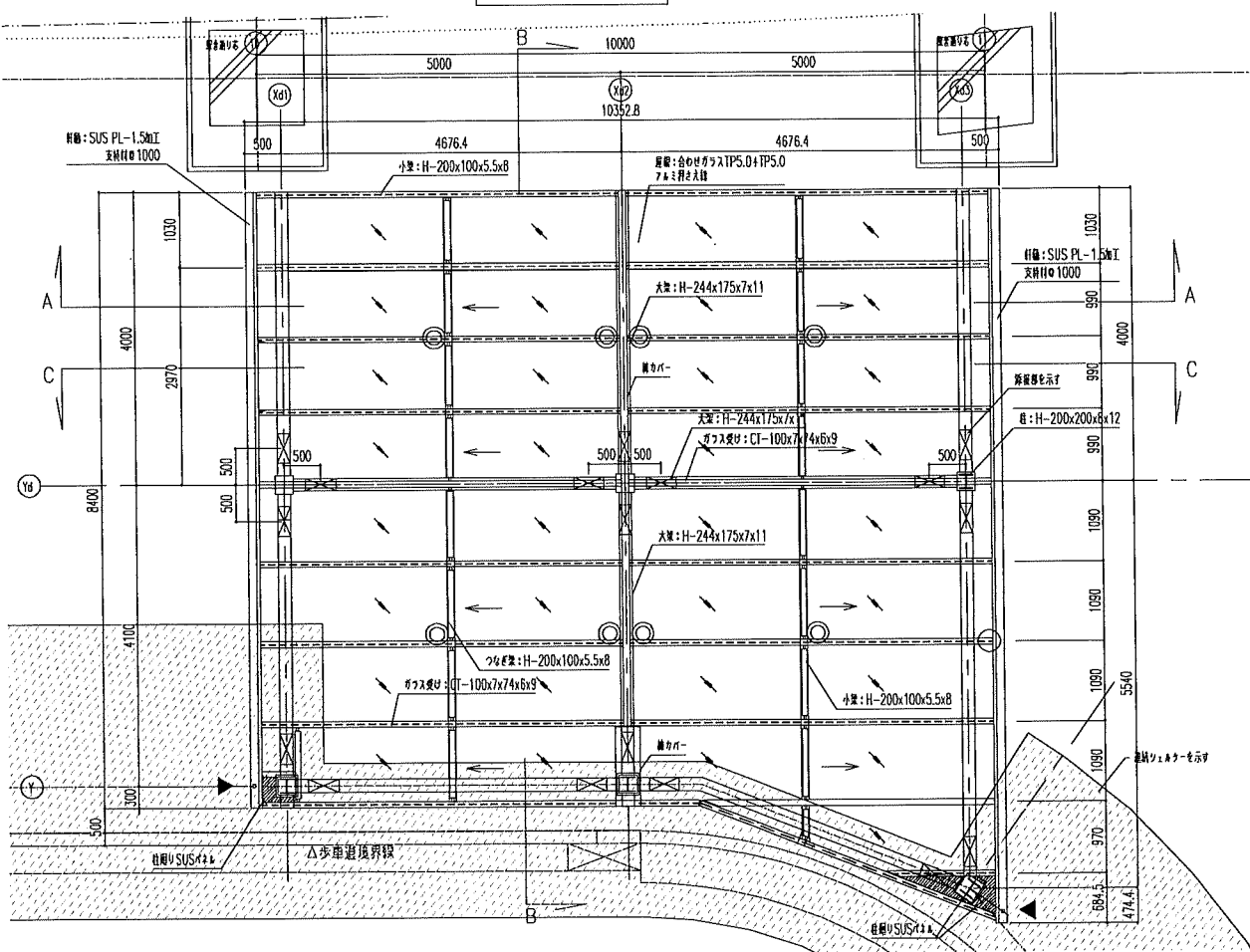
連続シェルター 一般図

# 連続シェルター立面図

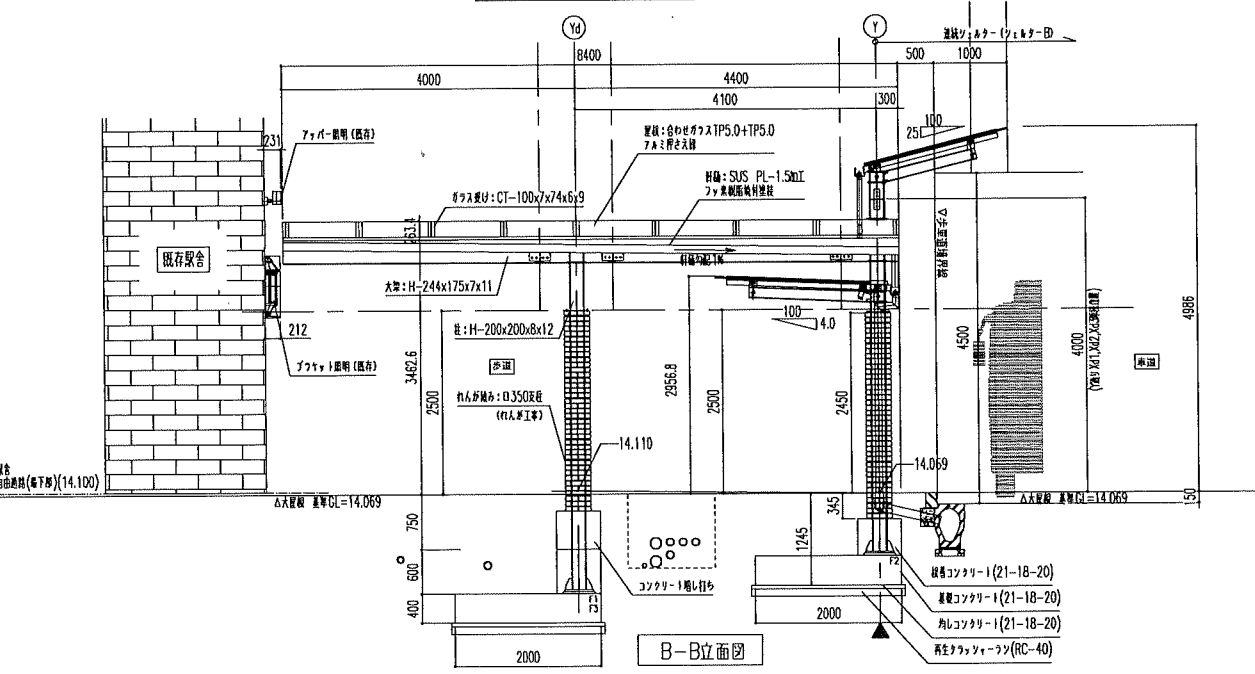


# 大屋根シェルター一般図

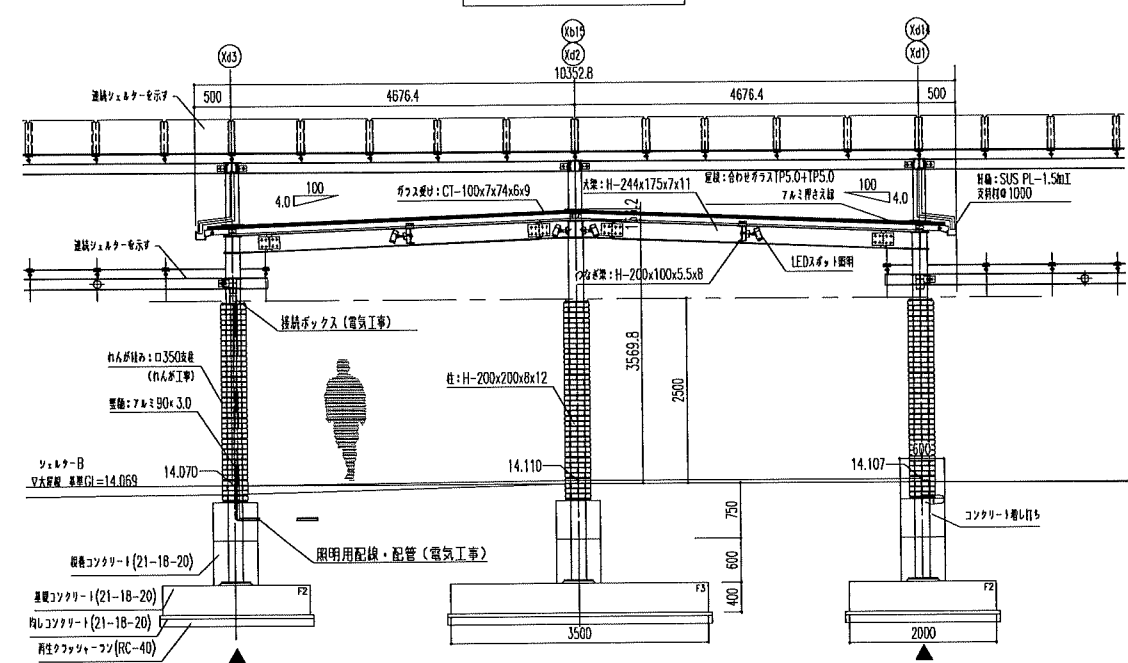
屋根伏図



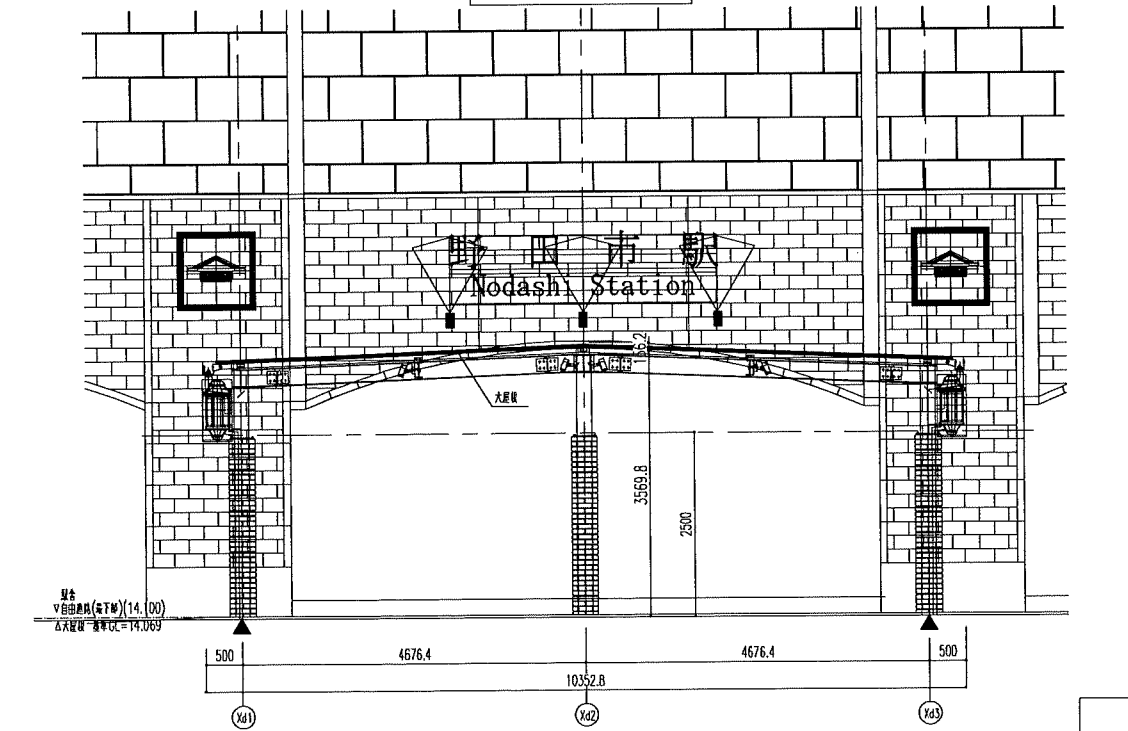
B-B 立面図



C-C 断面図



A-A 断面図



シェルター 仕上げ表

屋根	アルミ押出材+合わせガラスTP5.0+TP5.0	アルミ:アルマイトブラック仕上げ ガラス:クリア
軒種	SUS曲げ物 W=120 t=1.5	フッ素樹脂塗装(ブラック)
壁種	アルミ φ90 t=3.0	アルマイトブラック仕上げ
水切り	65x85 t=1.0 加工	フッ素樹脂塗付塗装(ブラック)
柱	SS400 H-200x200x8x12	高耐久セラミックハイブリッド塗装
大梁	SS400 H-244x175x7x11	高耐久セラミックハイブリッド塗装
小梁	SS400 H-200x100x5.5x8	高耐久セラミックハイブリッド塗装
ガラス受け	SS400 CT-100x74x6x9	高耐久セラミックハイブリッド塗装
筋受け	SS400 L-75x75x6	高耐久セラミックハイブリッド塗装

※特設なきボルト及びビスはステンレスとすること。  
※シェルター照明への配管・配線は歩行者から見えにくいよう配慮すること。色彩は鉄骨色と近似的とし、目立たないようにすること。  
施工図を作成の上、監督員と協議すること。

高耐久セラミックハイブリッド塗料塗り 塗装仕様:DP塗り 建築工事標準仕様書 18.7.2同等

塗料名	塗布量 kg/m <sup>2</sup>	塗装方法	施工区分
1 素地調整	フッ素樹脂 (18.2.3 B種)		工場
2 下塗り	ハイブリッド (JASS18 M-109)	17Wor刷毛orローラー	工場/現場
3 中塗り	ハイブリッド (実成無機塗料)	剛毛ローラー	工場/現場
4 上塗り	ハイブリッド (実成無機塗料)	剛毛ローラー	工場/現場

凡例  
▲: 壁筋を示す  
◎: 照明位置を示す

野田市駅前広場整備工事 (その1)  
大屋根シェルター一般図

